

## 職業実践専門課程の基本情報について

学 校 名	設置認可年月日	校 長 名	所 在 地			
専門学校西鉄国際 ビジネスカレッジ	平成6年3月23日	椎葉 小夜子	〒810-0014 福岡県福岡市中央区平尾1-13-32 (電話) 092-522-3135			
設 置 者 名	設立認可年月日	代 表 者 名	所 在 地			
学校法人西鉄学園	昭和37年2月27日	中尾 和毅	〒816-0922 福岡県大野城市山田3-12-1 (電話) 092-586-2480			
目 的	業界で働く覚悟、国際的なマナーとホスピタリティを身につけ、長期に渡って活躍できる人材を育成する。国内・海外の観光知識、旅行商品知識や旅行手続、接客や営業能力等旅行者のニーズに沿うべきスキルを身につける。					
分野	課程名	学科名	修業年限 (昼、夜別)	全課程の修了に 必要な総授業時 数又は総単位数	専門士の付与	高度専門士の付与
商業実務	商業実務専 門課程	トラベル科	2年(昼)	69 単位	平成19年文部科学 大臣告示第21号	—
教育課程	講義	演習	実験	実習	実技	
	50 単位	20 単位	単位	4 単位	3 単位	
生徒総定員	生徒実員	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60 人	62 人	2 人	7 人	9 人		
学期制度	■前期：4/1～7/18 ■後期：9/21～1/27			成績評価	■成績表 (有・無) ■成績評価の基準・方法について 期末試験もしくは実技試験。A:80%以上、B:60%以上、C:50%以上、D:50%未満	
長期休み	■夏 季：7/19～9/20 ■冬 季：12/16～1/11 ■学 年 末：1/28～3/31			卒業・進級条件	進級・卒業判断時に所定の単位以上取得し、期日までに学費を納入すること。	
生徒指導	■クラス担任制 (有・無) ■長期欠席者への指導等の対応 電話、対面での面談			課外活動	■課外活動の種類 ■サークル活動 (有・無)	
就職等の状況	■主な就職先、業界等 旅行、鉄道業界 他 ■就職率 <sup>※1</sup> 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 <sup>※2</sup> 100% ■その他(任意) (平成27年度卒業者に関する平成28年3月時点の情報)			主な資格・検 定	総合旅行業務取扱管理者 国内旅行業務取扱管理者 AXESS検定 他	

<p>中途退学の現状</p>	<p>■中途退学者 2名 ■中退率 3.3%</p> <p>平成27年4月1日在学者 60名 (平成27年4月入学者を含む) 平成28年3月31日在学者 58名 (平成28年3月卒業生を含む)</p> <p>■中途退学の主な理由 進路変更、結婚・出産</p> <p>■中退防止のための取組 担任、学科長との面談、スクールカウンセラーによる対応</p>
<p>ホームページ</p>	<p>URL: <a href="http://www.ibc.ac.jp/">www.ibc.ac.jp/</a></p>

※1 「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職（内定）状況調査」の定義による。

- ① 「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものとする。
- ② 「就職率」における「就職者」とは、正規の職員（1年以上の非正規の職員として就職した者を含む）として最終的に就職した者（企業等から採用通知などが出された者）をいう。
- ③ 「就職率」における「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、卒業後の進路として「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含まない。

※ 「就職（内定）状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年次に在籍している学生等としている。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除いている。

※2 「学校基本調査」の定義による。

全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいう。

「就職」とは給料、賃金、報酬その他経常的な収入を得る仕事に就くことをいう。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしない（就職したが就職先が不明の者は就職者として扱う。）

## 1. 教育課程の編成

### (教育課程の編成における企業等との連携に関する基本方針)

教育の質の保証及び改善をするため、教育活動の状況に関する評価を行い、業界の要請を十分にいかしつつ実践的かつ専門的な職業教育を主体的に実施する。

### (教育課程編成委員会等の全委員の名簿)

平成28年10月1日現在

名 前	所 属
室井 高	合同会社博多ホールディング ホテルセントラーザ博多 総支配人
梅野 一生喜	株式会社西鉄シティホテル 婚礼部 部長
古川 眞也	九州旅客鉄道株式会社 旅行事業本部 企画課 課長代理
清水 妙子	株式会社JALスカイ九州 総務部 マネージャー
河野 浩一	株式会社JALグランドサービス九州 ランプサービス部 ランプサービス3課 課長
古川 徹	JR九州鉄道営業株式会社 専務取締役
山方 浩	公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 事務局長
林 孝一	公益財団法人産業雇用安定センター 福岡事務所 参与
伊藤 潤	教務部長 (鉄道科学科長兼)
田才 亜紀子	学科長 (ホテル科・ブライダル科)
藤田 祐子	学科長 (トラベル科)
久保田 博子	学科長 (エアライン科・エアポート科)

### (開催日時)

第1回 平成28年6月2日 10:00~12:10

第2回 平成28年9月27日 13:00~15:10

## 2. 主な実習・演習等

### (実習・演習等における企業等との連携に関する基本方針)

後継者育成の一環として技術等を学ぶ学生に実務の経験を積極的に提供し、受入の実績がある企業を選定する。学校が教育している技術等の習得が可能でかつ後継者の育成に力をそそぐ企業への新規開拓も実施している。

科目名	科目概要	連携企業等
企業実習Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ	授業で学習した理論と実技の一体化を目的とし、社会人としての厳しさ、基本的な業界の知識、サービスや技術の習得を目的とする。	九州旅客鉄道(株) 西鉄旅行(株) (株)日本旅行 (株)読売旅行 東武トラベル(株) 総数12社

## 3. 教員の研修等

### (教員の研修等の基本方針)

職務の遂行に必要な知識及び技能等を習得させ、その遂行に必要な教職員の能力及び資質等の向上を図る。

#### 4. 学校関係者評価

(学校関係者評価委員会の全委員の名簿)

平成28年10月1日現在

名 前	所 属
室井 高	合同会社博多ホールディング ホテルセンターザ博多 総支配人
梅野 一生喜	株式会社西鉄シティホテル 婚礼部 部長
古川 眞也	九州旅客鉄道株式会社 旅行事業本部 企画課 課長代理
清水 妙子	株式会社JALスカイ九州 総務部 マネージャー
河野 浩一	株式会社JALグランドサービス九州 ランプサービス部 ランプサービス3課 課長
古川 徹	JR九州鉄道営業株式会社 専務取締役
山方 浩	公益財団法人福岡観光コンベンションビューロー 事務局長
林 孝一	公益財団法人産業雇用安定センター 福岡事務所 参与
井上 武之	篠栗町教育委員長 (高等学校校長経験者)
松藤 大助	日本郵便株式会社 竹下郵便局 局長 (卒業生)
椎葉 小夜子	理事 校長
伊藤 潤	教務部長 (鉄道科学科長兼)
井上 透	理事 総務部長
田才 亜紀子	ホテル科・ブライダル科 学科長
藤田 祐子	トラベル科 学科長
久保田 博子	エアライン科・エアポート科 学科長

(学校関係者評価結果の公表方法)

URL: [www.ibc.ac.jp/](http://www.ibc.ac.jp/)

#### 5. 情報提供

(情報提供の方法)

URL: [www.ibc.ac.jp/](http://www.ibc.ac.jp/)

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位 数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			業法 (国内管理者)	国内旅行業務取扱管理者試験 業法科目の習得	1 前	24	1	○		
○			約款 (国内管理者)	国内旅行業務取扱管理者試験 約款科目の習得	1 前	24	1	○		
○			国内運賃・料金 (国内管理者)	国内旅行業務取扱管理者試験 国内実務科目の習得	1 前	24	1	○		
○			国内観光地理Ⅰ (国内管理者)	国内旅行業務取扱管理者試験 国内実務科目の習得	1 前	24	1	○		
○			国内観光地理Ⅱ (国内管理者)	国内旅行業務取扱管理者試験 国内実務科目の習得	1 前	24	1	○		
○			旅行業務入門	旅行業の基礎知識と業界の歴史を習得	1 前	24	1	○		
○			国内観光地理	国内の観光地理を習得	1 後	24	1	○		
○			海外観光地理	海外の観光地理を習得	1 通	48	2	○		
○			国内実務・ カウンター販売 (国内)	旅行カウンターでの接客技術の習得と共に国内旅行の実務知識を確立する。	1 後	24	1	○	△	

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			海外実務	海外旅行を案内する上で必要な知識を習得	1 後	24	1	○		
○			AXESS(国内)	日本航空予約システムの取扱いを習得し検定取得を目指す。	1 通	48	2		○	
○			添乗業務 (国内) (海外)	添乗業務の基礎知識を習得	1 通	48	2	○		
○			ツアープランニング	旅行の企画を行い実践的な技術を習得	1 後	24	1		○	
○			オーラルイングリッシュ	演習を通して英会話能力を身につける	1 通	48	2		○	
○			英検対策	実用英語技能検定の合格	1 通	48	2	○		
○			旅行業英語	海外添乗時の英会話能力の習得	1 後	24	1	○		
	○		第2外国語(中国語・韓国語)	中国語または韓国語の会話能力を習得	1 通	48	2		○	
○			ビジネス検定対策	ビジネス能力検定試験合格を目指す	1 通	48	2	○		

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			就職活動講座	就職活動の流れを知り、自己分析を行い、就職できる力をつける	1 通	48	2	○	△	
○			SPI言語対策	就職試験における筆記試験に合格できる力を習得する	1 通	48	2	○		
○			SPI非言語対策	就職試験における筆記試験に合格できる力を習得する	1 通	48	2	○		
○			面接対策	就職試験における面接試験に合格できる力を習得する	1 後	24	1	△	○	
○			コンピューター	Excel 及び Word の基本操作を習得する	1 通	48	2		○	
○			LHR	学校生活における調和と自己啓発を図る	1 通	48	2		○	
○			国内管理者セミナーⅠ	国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	1 後	24	1	○		
○			国内管理者セミナーⅡ	国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	1 後	24	1	○		
○			国内管理者セミナーⅢ	国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	1 後	24	1	○		

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			国内管理者セミナーⅣ	国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	1 後	24	1	○		
○			行事Ⅰ	行事によって調和と自己啓発を図る (初年次教育Ⅰ・Ⅱ、新入生合宿1・2、スポーツデー、業界見学1)	1 前	36	1	△	△	○
○			行事Ⅱ	行事によって調和と自己啓発を図る (添乗研修、スピーチコンテスト、着こなし講座・ビューティーレッスン、就職模擬面接・模擬試験、ボウリング大会、ツアープランニング実習)	1 後	36	1	△	△	○
○			研修旅行	海外旅行を実施することにより様々な文化に触れ見識を広める	1 後	36	1			○
○			国内観光地理	国内の観光地理を習得	2 通	48	2	○		
○			海外観光地理	海外の観光地理を習得	2 通	48	2	○		
○			総合管理者Ⅰ(約款・海外実務)/国内管理者Ⅰ(業法・約款・国内実務)	総合または国内旅行業務取扱管理者試験対策	2 前	24	1	○		
○			総合管理者Ⅱ(約款・海外実務)/国内管理者Ⅱ(業法・約款・国内実務)	総合または国内旅行業務取扱管理者試験対策	2 前	24	1	○		
○			カウンター販売(海外)	海外旅行のカウンター接客業務を習得する。	2 前	24	1	○	△	

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			AXESS(国際)	日本航空予約システム国際線の取扱いを習得	2 前	24	1		○	
○			就職活動講座	就職活動の流れを知り、自己分析を行い、就職できる力をつける	2 前	24	1	○	△	
○			面接対策	就職試験における面接試験に合格できる力を習得する	2 前	24	1	△	○	
○			旅行業概論	旅行業の現状及び将来の課題について習得する	2 前	24	1	○		
○			TOEIC/英検対策	TOEIC 試験や実用英語技能検定対策を行う	2 前	24	1	○		
○			第2外国語 (中国語/韓国 語)	中国語または韓国語の会話能力を習得	2 前	24	1	△	○	
○			サービス接客検 定対策	サービス接客検定試験合格を目指す	2 前	24	1	○		
○			旅行業英語	旅行業界で使用される英語の知識を習得する	2 前	24	1	○		
○			コンピューター	Excel 及び Word の基本操作を習得する	2 通	48	2		○	

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験 ・ 実 習 ・ 実 技
○			LHR	学校生活における調和と自己啓発を図る	2 通	48	2		○	
○			観光学	旅行業の現状及び将来の課題について知識を習得	2 後	24	1	○		
○			ワールドカルチャー	世界の異文化、観光資源の探求し幅広い知識を習得	2 後	24	1	○		
○			ビジネスマナー (就業前教育)	旅行業界での仕事の流れや社内での調和について習得する	2 後	24	1	○	△	
○			コミュニケーション イングリッシュ	英語を使ったコミュニケーション能力を習得	2 後	24	1	○	△	
○			コミュニケーション 学	コミュニケーションの大切さを学び、話す力と聞く力を身につける	2 後	24	1	○		
○			インバウンド概 論	訪日外国人旅行の体系の実務について習得	2 後	24	1	○		
○			就職セミナー	筆記対策・面接対策を復習し、就職できる力をさらに高める。	2 前	24	1		○	
○			企業実習 I	旅行会社の現場で 1 週間の実習を行い、講義で習得した知識を現場で確認をして技術向上を図り業界への理解を深める。	2 前	36	1			○

授業科目等の概要

(商業実務専門課程トラベル科) 平成 28 年度										
分類			授業科目名	授業科目概要	配当年次・学期	授業 時数	単 位数	授業方法		
必 修	選 択 必 修	自 由 選 択						講 義	演 習	実 験・ 実 習・ 実 技
○			企業実習Ⅱ	旅行会社の現場で 1 週間の実習を行い、講義で習得した知識を現場で確認をして技術向上を図り業界への理解を深める。	2 前	36	1			○
○			企業実習Ⅲ	旅行会社の現場で 1 週間の実習を行い、講義で習得した知識を現場で確認をして技術向上を図り業界への理解を深める。	2 前	36	1			○
○			総合／国内管理者セミナーⅠ	総合または国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	2 後	24	1	○		
○			総合／国内管理者セミナーⅡ	総合または国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	2 後	24	1	○		
○			総合／国内管理者セミナーⅢ	総合または国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	2 後	24	1	○		
○			総合／国内管理者セミナーⅣ	総合または国内旅行業務取扱管理者試験合格のため知識を習得する	2 後	24	1	○		
○			行事Ⅲ	行事によって調和と自己啓発を図る (就職強化セミナー 1・2、最終模擬面接、スポーツデー、スピーチコンテスト、ボウリング大会)	2 前	36	1	△	△	○
合計				61 科目	1932 単位時間 (77 単位)					
卒業要件及び履修方法										
卒業要件 : 69 単位 学生の単位取得不可を予め見込んで、規定単位に若干の単位を上乗せすることで総単位を増やした。										